

授 業 科 目 名	教養講義（数学基礎）	※選 択	開講年次	1	単位数	2
科目区分	基本科目					
サブ タイトル	代数学の基礎		担当者	桑原 優美		
講義概要	<p>【概要】高校数学Ⅰ・Ⅱレベルの多項式の加減乗除、連立方程式・不等式、分数式、恒等式、2次方程式・2次関数、指数方程式・指数関数、対数方程式・対数関数、三角方程式・三角関数とそれに付随する内容を学習する。必要に応じて中学数学も一部復讐して確認する。授業は講義形式で行う。講義にはプロジェクターを用いる。</p> <p>【到達目標】高校数学Ⅰ・Ⅱレベルの方程式、関数が理解し、後期の経済経営数学への基盤を作ること。ただし、数学基礎だけを履修し、経済経営数学を履修しなくても構わない。あくまでも、目標として経済経営数学に前提となるレベルの数学の定着を図るということである。</p>					
履修条件	特になし。しかし、中学数学は多少復讐するものの、詳しくは解説しない。基本的に中学数学は理解しているものという前提で授業を行う。					
教科書・ 参考書	<p>【教科書】使用しない。プロジェクターを用いて講義を行い、講義に使用したPDFファイルは、授業用ウェブサイト(http://sites.google.com/site/masamikuwabaraclassroom/)からダウンロードして閲覧、印刷が可能である。</p> <p>【参考書】上記授業用ウェブサイトにて紹介する数学の入門書や啓蒙書、高校数学のウェブサイト</p>					
授業回数	内容					
1	授業の進め方及び評価方法の確認、式とは何か、式の加減、単項式の乗除、多項式の乗法					
2	因数分解、多項式の除法、分数式、恒等式					
3	連立方程式、1次不等式、連立不等式					
4	2次方程式					
5	2次関数					
6	2次不等式、判別式					
7	三平方の定理、三角比、三角関数					
8	正弦定理、余弦定理、加法定理					
9	2倍角の公式、半角の公式、3倍角の公式					
10	合成公式、和→積の公式、積→和の公式					
11	累乗根、指数法則、指数計算					
12	指数関数、指数方程式、指数不等式					
13	対数とは何か、対数計算					
14	対数関数、対数不等式					
15	常用対数					
評価方法	定期試験のみで評価する。配点は1問10点。問題数は10問。問題は授業で解説した例題から出題する。持ち込みは可である。ただし、試験の答案では、途中式がないものは正答であっても得点にならない。					
評価基準	定期テストの結果が60点以上70点未満はC評価、70点以上80点未満はB評価、80点以上はA評価となる。					
その他	講義で使用するファイルはウェブサイトから入手できるが、配布は行わない。資料を入手するためだけに授業中入室してすぐに退室し、授業に参加しないということが発生しないようにするためである。 ※Eカリキュラム（経営法）コースの学生は選択必修科目					